

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)

【公表番号】特表 2002-532311(P2002-532311A)

【公表日】平成 14 年 10 月 2 日 (2002.10.2)

【出願番号】特願 2000-589353(P2000-589353)

【国際特許分類】

B 4 1 C 1/10 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 C 1/10

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 M 5/00 E

C 0 9 D 11/00

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 22 日 (2006.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 分子内に親水基及び疎水基の両方を有するオリゴマーの水性分散液を用いて、親水性支持体の表面に画像を沈積させることによって、親水性支持体の表面に親油性の画像を形成することを含んでなる、平版印刷版の製造方法。

【請求項 2】 オリゴマー中の親水基の数が 2 ～ 10 である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 オリゴマーの分子量が 500 ～ 5000 である請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】 少なくとも 1 つの親水基が中和された酸基である前記請求項の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】 親水基がカルボン酸、スルホン酸又はホスホン酸及びそれらの塩から選ばれる前記請求項の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】 分子内に疎水基及び親水基を含有し、後者が画像を親水性支持体に結合させるように作用するオリゴマーを含む画像を、その上に沈積させた親水性支持体を含んでなる印刷版。

【請求項 7】 オリゴマーを水性分散液の形態で印刷版の上にインクジェットする請求項 6 に記載の印刷版。

【請求項 8】 請求項 1 ～ 5 の何れか 1 項に記載の方法によって製造された印刷版を使用することを含む印刷方法。